

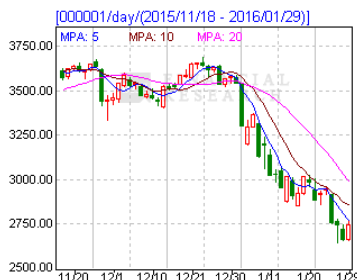


【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

※週間騰落率は過去5営業日の騰落率

	直近値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	15年末株価
NYダウ	16,466.30	396.66	2.47	2.32	-5.50	17,425.03
NASDAQ	4,613.95	107.28	2.38	0.50	-7.86	5,007.41
日経225	17,518.30	476.85	2.80	3.30	-7.96	19,033.71
上海総合	2,737.60	81.94	3.09	-6.14	-22.65	3,539.18
滬深300 (CSI300)	2,946.09	92.33	3.24	-5.38	-21.04	3,731.01
ハンセン	19,683.11	487.28	2.54	3.16	-10.18	21,914.40
H株	8,241.36	212.78	2.65	1.68	-14.69	9,661.03

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は3.2%高と5週ぶり反発、上海総合指数は6.1%安

ハンセン指数は1週間で3.2%高と5週ぶりに反発。週を通じて原油相場や本土市場に左右される展開で、26日には本土株の急落を受け、ハンセン指数は19000ポイントを再び割り込んだ。ただ、その後は原油相場が上昇基調を強めるにつれて市場心理が改善。年初からの相場下落で値ごろ感が強まったことに加え、週末には日銀の金融緩和や本土市場の大幅反発も手伝い、ハンセン指数は29日まで3日続伸して取引を終えた。上海総合指数は1週間で6.1%安と大幅に反落。売買代金は週を通じて低調に推移した。

今週の展望:香港市場は外部環境に左右される展開、春節前にリスク回避も

香港市場は原油相場や本土市場の動向に左右されるか。香港ドルや人民元相場の混乱の収束で資金流出に対する過度の懸念が後退し、波乱の一因となっていた原油相場も足元で底打ち感が出ているが、相場がこのまま落ち着くかどうかは判断を許さない。中国経済の動向については物流協会が1日午前に発表した製造業PMIが49.4と市場予想から下振れしており、先行き不安が高まる可能性もある。今週は春節の連休前に当たり、週末には米雇用統計が発表される。週末にかけてリスク回避の売りが膨らむケースも想定される。

先週のハンセン騰落ランキング

▼値上がり	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 サズ・チャイ (01928)	26.80	15.27
2 CNOOC (00883)	7.88	13.54
3 銀河娛樂 (00027)	24.10	12.09
4 恒基兆業地産 (00012)	42.00	9.23
5 昆侖能源 (00135)	5.79	8.63
6 華潤置地 (01109)	18.94	5.34
7 ペトロチャイ (00857)	4.75	5.32
8 チャイ・エコム (00762)	8.55	4.91
9 電能美業 (00006)	70.70	4.90
10 ハンセン銀行 (00011)	128.50	4.56

▼値下がり	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 華潤ビール (00291)	12.36	-5.94
2 康師傅控股 (00322)	8.80	-4.14
3 恒隆地産 (00101)	14.26	-2.60
4 中国蒙牛乳業 (02319)	10.74	-2.01
5 キャセイ・パシフィック (00293)	12.18	-1.62
6 中国人寿保険 (02628)	18.78	-1.57
7 新世界発展 (00017)	6.30	-0.79
8 ワーフ (00004)	36.00	-0.69
9		
10		

▼今週の期待材料

- ◆人民元や香港ドルの相場混乱がひとまず収束、資金流出懸念の後退で市場心理が改善に向かう可能性も
- ◆日銀による金融緩和を受けて先週末の欧米株が全面高、リスク回避の巻き戻しで戻りを試す展開も
- ◆中国本土市場は下げ過ぎによる自律反発に期待、「国家隊」と呼ばれる国有資本による買い支えの動きも

▼今週の懸念材料

- ◆中国物流協会発表の1月の製造業PMIは49.4と前月の49.7から大きく低下、市場予想の49.6からも下振れ
- ◆世界的に株式相場はなお不安定な動き、春節の大型連休前に投資家がリスク回避に向けて換金売りも
- ◆米国の10-12月期のGDPは前期比年率換算で0.7%増、輸出と投資不振で7-9月期の2.0%増から減速

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 中国人寿保険 (02628) : 15年12月本決算は最大10%増益の見通し、投資収益増加で
- ☆ 中国アルミ (02600) : 15年12月本決算は黒字転換の見通し、コスト削減が奏功
- ☆ 大唐国際発電 (00991) : 15年12月本決算は最大60%増益の見通し、燃料コスト削減
- ☆ 中海発展 (01138) : 15年12月本決算は最大29%増益の見通し、燃料費と人件費削減
- ◇ レノボグループ (00992) : 3日に15年10-12月期決算を発表、市場予想は1%増益
- ◇ 長城汽車 (02333) : 15年12月本決算は純利益横ばい、売上高は21.5%増加
- ★ 中国神華能源 (01088) : 15年12月本決算は純利益55%減、需給悪化で石炭販売減少
- ★ ペトロチャイナ (00857) : 15年12月本決算は最大70%減益の見通し、原油安で
- ★ 江西銅業 (00358) : 15年12月本決算は最大80%減益の見通し、金や銅の価格下落で
- ★ アンガン・スチール (00347) : 15年12月本決算は赤字転落の見通し、製品価格下落

▼今週の主なイベント

- 2月1日(月)
- 【米国】ISM製造業景況指数(1月)
- 2月5日(金)
- 【米国】雇用統計(1月)

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります、また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>
本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。